

一般質問発言通告書

発言順位 5 番

下記事項について質問をしたいので、会議規則第51条第1項の規定により通告します。

平成29年 2月21日

三島市議会議長 松田 吉嗣 様

三島市議会議員 4 番 大石 一 太 郎



質問事項 1	駅周辺部の土地利用の高度化を図るため、用途地域・地区計画の見直しについて
具体的内容	
<p>広域交通網の拠点となる三島駅を中心とした三島駅周辺地域で、土地の高度利用が図れるのは、駅北の下土狩文教線から駅南の小山三軒家線、東は東本町幸原線に至る長方形の限られたエリアで、北と西は長泉町に接している。土地の高度利用と周辺部活性化、税収効果を図るため、下記について伺う。</p>	
1 三島駅南口、西街区以西、小山三軒家線沿い北側約300m区間は、近隣商業地域で、容積率200%となっているが、土地利用の増進を図るため、300%に緩和して高度利用できないか。	
2 三島駅北口、Z会以東、下土狩文教線沿い南町文教線までの南側約160mの区間も同様に、土地利用の増進を図るため、300%に緩和して高度利用できないか。	
3 また道路北側、公売された三島税務署の寮跡地周辺は、三島駅北口周辺地区計画において建築物の高さを15mと規制しているが、残されたのは1等地であり土地の高度利用を図るため高さ規制を20mに緩和できないか。	
質問事項 2	立地適正化とファシリティマネジメント等事業進捗と計画の整合性について
具体的内容	
立地適正化計画策定の進捗状況と他の諸計画との整合性について伺う。	
1 平成28年度調査結果として、都市機能誘導区域の設定と、税制・財政・規制緩和の検討はされているか。平成29年度の居住誘導区域設定の考え方について伺う。	
2 都市機能誘導区域内への公共施設等の集約とファシリティマネジメントにおける個別計画、地域公共交通網形成計画との計画面でのすり合わせは出来ているか。	
3 ファシリティマネジメントにおける30年間、床面積29%削減について、より具体的な実施計画(5~10年計画)の策定が必要ではないか。	
4 三島市総合計画や総合戦略への位置づけ、財政健全化計画等財政面での裏付けは。	
5 市民生活への影響等について周知を図るため、中間経過公聴会や市民説明会開催の予定について伺う。	
質問事項 3	若者が集う魅力的な都市空間と、商店街形成について
具体的内容	
市街地活性化と商店街の活性化は連動しているか。	
1 大通りのイベント増加に対して、商店街の売上高・販売額は増加しているか。	
2 空き店舗対策、創業支援の経過と経営の存続はされているか。	
3 店舗が廃業すると、飲食店に変わり、衣料・日用品・食料品・雑貨等は減少している。店舗の業態変化は調べているか。大通りの店舗業態を把握しているか。	
4 市内の大学生は、市内を散策し買い物等を楽しんでいるか。意識調査は。	
5 若者が集う都市空間の形成と魅力ある商店街づくりに向け、政策誘導が必要ではないか。	